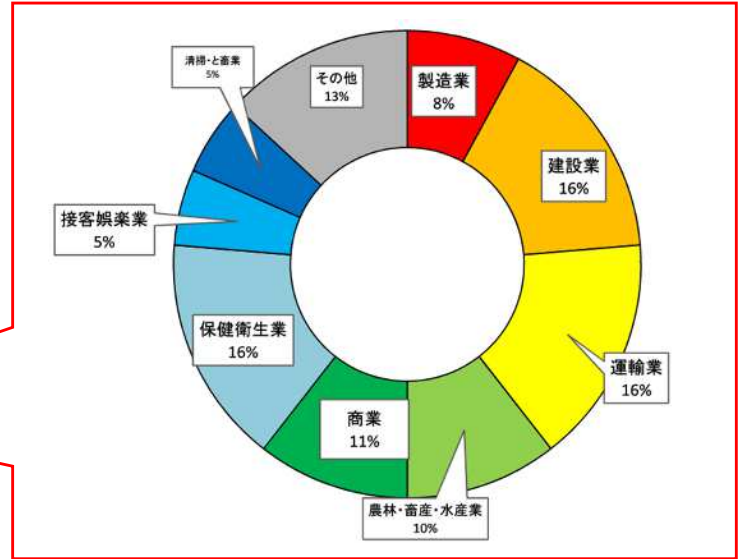


敦賀署通信（令和7年6月号）

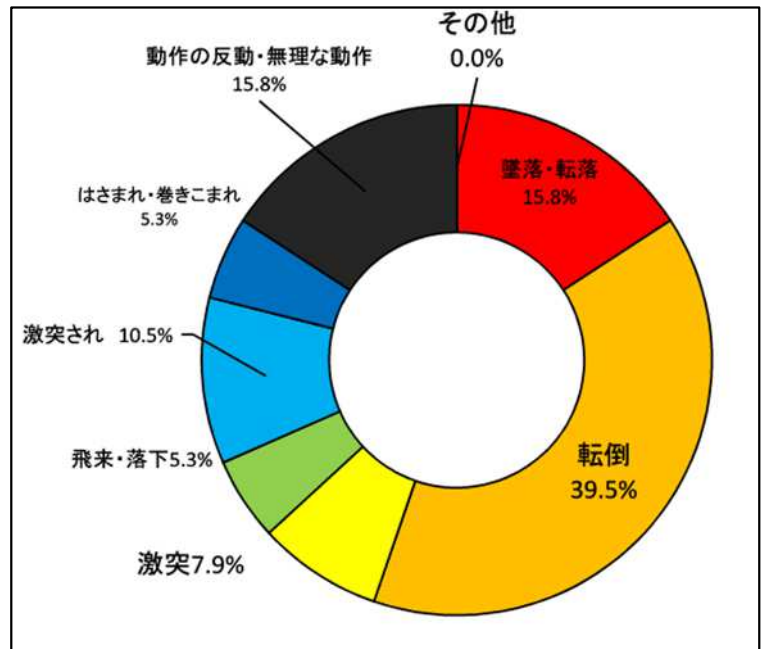
敦賀労働基準監督署管内の業種別労働災害発生状況 令和7年速報（対前年同期比較） 令和7年5月末速報

業 種	休業4日以上の死傷災害				死 亡 災 害		
	7年	6年	対前年増減	増減率(%)	7年	6年	対前年増減
全 産 業	38	49	-11	-22.4			
製 造 業	3	6	-3	-50.0			
食 料 品 製 造 業	1	1	±0	—			
繊維工業・繊維製品製造業	1	1	±0	—			
木材・木製品・家具等製造業	0	0	±0	—			
パルプ・紙・印刷・製本業	0	0	±0	—			
化 学 工 業	0	0	±0	—			
窯業土石製品製造業	0	0	±0	—			
鉄鋼・非鉄金属製造業	0	0	±0	—			
金 属 製 品 製 造 業	0	0	±0	—			
一設機械器具製造業	0	0	±0	—			
電気機械器具製造業	0	2	-2	-100.0			
輸送用機械等製造業	0	0	±0	—			
電気・ガス・水道業	1	0	1	—			
その他の製造業	0	2	-2	-100.0			
鉱 業	0	0	±0	—			
建 設 業	6	10	-4	-40.0			
土 木 工 事 業	1	5	-4	-80.0			
建築工事業	2	3	-1	-33.3			
木造家屋等建築工事業	0	3	-3	-100.0			
その他の建設業	3	2	1	50.0			
運 輸 業	6	8	-2	-25.0			
鉄道等・道路旅客運送業	0	0	±0	—			
道路貨物運送・海上貨物運送業	6	8	-2	-25.0			
その他の運輸交通・運輸業	0	0	±0	—			
農林・畜産・水産業	4	1	3	300.0			
農 業	2	0	2	—			
商 業	4	9	-5	-55.6			
小 売 業	3	7	-4	-57.1			
金融・広告業	0	1	-1	-100.0			
保 健 衛 生 業	6	8	-2	-25.0			
社会福祉施設	6	8	-2	-25.0			
接客娯楽業	2	0	2	—			
旅館業	1	0	1	—			
飲食店	0	0	±0	—			
ゴルフ場の事業	1	0	1	—			
清掃・と畜業	2	2	±0	—			
ビルメンテナンス業	2	1	1	100.0			
そ の 他	5	4	1	25.0			
警 備 業	3	1	2	200.0			

※ 休業4日以上の死傷災害数は労働安全衛生法による。死亡災害は死亡災害報告による。



令和7年 事故の型別 労働災害発生状況



6月は、
「外国人雇用啓発月間」
です。



今月のトピック

2025年「骨太の方針」が閣議決定されました！

令和7年6月13日、「経済財政運営と改革の基本方針2025」（骨太の方針）が閣議決定されました。「骨太の方針」とは、政府の経済財政政策に関する基本的な方針を示すとともに、経済、財政、行政、社会などの分野における改革の重要性とその方向性を示すものです。

本方針において、労働関連の主要項目として、賃金上昇の定着と成長型経済への転換、三位一体の労働市場改革、多様な働き方の推進、医療・介護・障害福祉分野の処遇改善、働きがいと生活の安定、生産性向上に伴う労働環境の改善が挙げられています。

特に については、「賃上げこそが成長戦略の要」として、日本経済全体で1%程度の実質賃金上昇を定着させるとともに、最低賃金を着実に引き上げ、2020年代に全国平均1,500円という高い目標に向かってたゆまぬ努力を続けることが謳われています。そのほか、今後の労働行政方針の方向性が記載されていますのでご興味ありましたら確認してみてください。



詳細は以下の二次元コードから御確認ください。



福井労働局労働基準部監督課
広報キャラクター「ふくろー」

熱中症について理解を深めましょう！ ～梅雨型熱中症にご注意ください～

始めに・・・

熱中症を語る上で、「**暑さ指数（WBGT値）**」の話は避けて通れません。

「**WBGT値**」とは、熱中症を予防することを目的として、1954年にアメリカで提案された指標で、熱中症の発症に関与するとされている**気温、湿度、日射、気流**の4要素を総合的に評価することで人が受ける暑熱環境による熱ストレスを評価し、熱中症を予防するための指標です。

「WBGT値」は、**湿球温度、黒球温度、乾球温度**から以下のように計算されます。

日射がない場合（主として屋内作業場）

$$\text{WBGT値} = 0.7 \times \text{湿球温度} + 0.3 \times \text{黒球温度}$$

日射がある場合（主として屋外作業場）

$$\text{WBGT値} = 0.7 \times \text{湿球温度} + 0.2 \times \text{黒球温度} + 0.1 \times \text{乾球温度}$$

この点からみても、黒球がついているWBGT計を選択・使用することが望ましい。

- 湿球温度・・・湿度が低いほど水分の蒸発により気化熱が大きくなることを利用した、空気の湿り具合を示す温度。湿球温度は湿度が高いときに乾球温度に近づき、湿度が低いときに低くなる。
- 黒球温度・・・黒色に塗装した中空銅球の中心に温度計を入れて計測した温度。日射や高温化した路面からの輻射熱（赤外放射）の強さ等により、黒球温度は高くなる。
- 乾球温度・・・通常の温度計が示す温度。いわゆる気温のこと。

ここで注目して欲しいのは、「乾球温度」、つまり、WBGT値を計算する上で気温の寄与は極めて小さく、その一方で、「湿球温度」の寄与が大きいということです。

参考までに乾球温度と湿球温度の関係性について具体例を挙げて紹介します。

パターン1）気温35	湿度40%（晴れの日）	湿球温度	24.0
パターン2）気温35	湿度85%（雨の日、雨上がり）	湿球温度	32.6
パターン3）気温90	湿度10%（乾式サウナ）	湿球温度	45.7

上記のとおり、湿度の大小によって大きく湿球温度が変わることが分かっていると思います。パターン3で紹介した乾式サウナの例は特に顕著な例ですね。

次に・・・

「**暑熱順化**」についても説明させていただきます。

「**暑熱順化**」とは、字のごとく、熱に慣れるということです。暑熱順化により早く汗が出るようになり、体温の上昇を止められるようになり、同じ暑さ指数でも熱中症になりにくくなります。

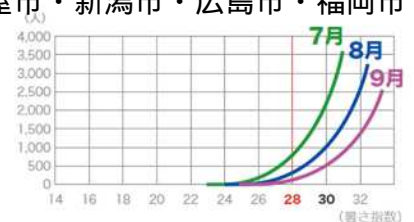
右グラフは、熱中症による緊急搬送者数を各月の暑さ指数に対応させて作成したものです。

グラフのとおり、暑熱順化が進んでいない場合は、暑さ指数が低い時点でより多くの熱中症による緊急搬送者数が認められています。

全国6都市における熱中症による緊急搬送者数（H30～R3）
東京都・大阪市・名古屋市・新潟市・広島市・福岡市



気温が高温な時期から
救急搬送者は出現



暑さに慣れてくると減少傾向
（暑熱順化が重要）



暑熱順化で注意していただきたい点としては、暑熱順化が完成するためには約2週間程度の時間を要しますが、その一方で、約4日程度の休暇等で暑熱順化が完全に解けてしまうことです。このため、いかに暑熱順化の状態を継続させるかということが非常に大切であり、日常生活の中で無理のない範囲で汗をかくような以下で紹介するような「暑熱順化トレーニング」を継続的に取り組みましょう。

【暑熱順化トレーニングの例】

歩く・走る

(帰宅時に一駅分歩くのもOK)

歩く目安
30分

走る目安
15分

頻度目安
週5回



自転車

運動目安
30分

頻度目安
週3回



適度な運動

(筋トレやストレッチなど適度に汗をかくもの)

運動目安
30分

頻度目安
週5回～毎日



入浴・サウナ

(お風呂はシャワーだけでなく、湯船につかる)

頻度目安
2日に1回



最後に・・・

前置きが少し長くなりましたが、北陸地方は6月10日から**梅雨入り**しました。

梅雨時期は、高湿度環境のため、汗をかいても蒸発しにくく、体内に熱がこもりやすくなる、喉の渇きを感じにくくなるため、知らぬ間に「熱中症」の症状が進行してしまう、暑熱順化に関し意識していないと解けてしまう等「**熱中症リスク**」が高まります。

このような中で、労働者の自主性に基づく熱中症対策のみでは適切ではありません(例：適宜休憩してもらい、水分を取ってもらい等)。

日々の健康状態(前日の睡眠、飲酒状況等含む)や暑熱順化の状況を確認し、またWBGT値を上手く活用していくことで、会社組織として、把握・管理できるような体制づくりを目指しましょう。



熱中症の予備軍

『隠れ脱水症』の見つけ方

爪押しでセルフチェック



手の親指の爪を逆の指でつまむ



つまんだ指を離したとき、白かった爪の色がピンクに戻るのに3秒以上かかれば脱水症を起こしている可能性があります



熱中症予防のための情報・資料サイト
(厚生労働省)

身体作業強度等に応じたWBGT基準値

区分	身体作業強度(代謝率レベル)の例	WBGT基準値	
		暑熱順化者のWBGT基準値℃	暑熱非順化者のWBGT基準値℃
0 安静	安静、楽な座位	33	32
1 低代謝率	軽い手作業(書く、タイピング、描く、縫う、簿記); 手及び腕の作業(小さいペンチツール、点検、組立て又は軽い材料の区分け); 腕及び脚の作業(通常の状態での乗り物の運転、フットスイッチ及びペダルの操作)。立位でドリル作業(小さい部品); フライス盤(小さい部品); コイル巻き; 小さい電機子巻き; 小さい力で駆動する機械; 2.5 km/h以下での平坦(坦)な場所での歩き。	30	29
2 中程度代謝率	継続的な手及び腕の作業[くぎ(釘)打ち、盛土]; 腕及び脚の作業(トラックのオフロード運転、トラクター及び建設車両); 腕と胴体の作業(空気圧ハンマーでの作業、トラクター組立て、しっくい塗り、中くらいの重さの材料を断続的に持つ作業、草むしり、除草、果物及び野菜の収穫); 軽量の荷車及び手押し車を押したり引いたりする; 2.5 km/h～5.5 km/hでの平坦な場所での歩き; 鍛造	28	26
3 高代謝率	強度の腕及び胴体の作業; 重量物の運搬; ショベル作業; ハンマー作業; のこぎり作業; 硬い木へのかな掛け又はのみ作業; 草刈り; 掘る; 5.5 km/h～7 km/hでの平坦な場所での歩き。重量物の荷車及び手押し車を押したり引いたりする; 鋤物を削る; コンクリートブロックを積む。	26	23
4 極高代謝率	最大速度の速さでのとても激しい活動; おの(斧)を振るう; 激しくシャベルを使ったり掘ったりする; 階段を昇る; 平坦な場所では走る; 7 km/h以上で平坦な場所を歩く。	25	20